

●親子で遊ぼう学ぼう魚とり 204 人の申し込み 8 月 1 日から 10 日までに 4 回開催 無事故で終了

コロナウイルス感染防止が大きく叫ばれ、梅雨が明けると急激な高温が待ち受けている最中で、小学校の夏休み期間は極端に短くされました。こうした事情の中わずか 10 日間のあいだに 4 回の魚とりを開催することになる異常で無謀ともいえる計画となりました、例年だと 7 月 20 日ごろから 8 月 31 日までの間で実施するものでしたが、今年は夏休み短縮の関係で大変厳しいものでした。特に猛暑続き中でしたので、スタッフの皆さんは二日毎の開催となるので、体力の回復が追いついていかないという強行軍となりました。それでも日ごろ鍛え抜かれていたので、見事にお世話をやり遂げていただきました。

「親子で遊ぶ」とされた呼びかけに従って 64 軒のご家庭の保護者様がご参加いただきました。日頃は仕事で子ども達と一緒に活動する場面の少ない中、よい機会を作れたと思います。参加された保護者の多くは木津川に初めてきたとか、魚とりも初体験だという方が圧倒的でした。この催しの効果はこれだけで効果が上がっていました。次に「学ぶ」という課題は、魚とりを通じて日頃できない数多くの経験をされたことは特に大きいと思います。川の大きさ、広さ、野草が繁茂している所での体験はいろいろな感じとれたと思います。魚とりでは全員が何か採取できて成功でした。きっと木津川の豊かさを学んでくれ、夏休みの大きな思い出ができたことです。最後にお世話をするスタッフの多くが高齢者で、コロナ問題や熱中症、連続開催による疲労と体力の負担が大きく、次年度の開催に課題が残る取組でした。参加された皆さんのご協力ですmoothに進行できて、無事故で完了できたことに感謝しながら安堵しています。

●第 25 回里山講演会 演題は「流域防災」と決まる

梅雨の始まりの九州災害、終わりの東北での洪水が発生しました。全国どこでも災害が発生してもおかしくない国土になりました。地球温暖化と異常気象など原因はいろいろあると説明がされています。この頃全国各地の大河一級河川に伴う異常増水による水害の発生によるものが多いと思われます。先日国土交通大臣の説明で「流域防災」という表現がされていました。比較的新しい言葉ではないかと思います。これまでは洪水調節は巨大なダムと強力な堤防によって数年に一度の大雨には対応できると説明がありました。しかしこの数年に一度を超える記録的な雨量が続くということになって洪水が各地で起きてきています。こうした中で耳新しい言葉である「流域防災」とはどういうことなのかについて、学習しようとなり国交省に相談しました。快く淀川河川事務所で講師を引き受けると返答が届きました。淀川は木津川宇治川桂川という川が集まってくる巨大な水系における新しい方針をこの際に学習してみましょう、多くの皆さんのご参加をお願いします。9 月 6 日(日)13 時開場で行います。場所は京田辺市社会福祉センター3 階のホールを予定しています。コロナウイルスの関係もありますので、通常よりも入場者を制限させていただきます。ご了承ください。

●コロナウイルス感染者が激増 京田辺市 33 人となる 熱中症対策もお忘れなく 11 日最高温度 36 度を記録しました。熱帯夜とは夜の気温が 25 度以上の状態、真夏は日中 35 度以上の場合、日中 30 度以上の場合は真夏日、35 度以上の場合を猛暑日といわれています。日中 40 度を越えた場合の表す言葉はありません、マスコミ関係では酷暑日とか夜が 30 度以上の場合には地獄夜という言葉が使われ始めました。

●熱中症対策には こまめに水分を取ること 熱中症で死亡者の発生は夜間の場合に多く発生しているとの結果が報道されています。クーラーを使った暮らしが強調されています、頭寒足熱を取り入れることだそうです。

●16 日実施の案内朝日新聞で大きく報道いただきました。第 4 回京都府こどもの水辺交流発表会で、木津川流域センターで開催します。参加資格は 4 年生以上で日頃の川での活動を発表いただくグループを求めています。(五人ぐらいのグループ) しかしグループが出来なくてお一人の発表も可能ですので、お越しくください、午後からは自然観察やカヌー体験も計画していますが(現在申込者が少ないのでカヌーの部門は 9 月に延期の予定です)

● 6 月 22 日普賢寺小学校 4 年生 総合学習支援に福井さん、金田さん、伊藤さんに行っていただきました。

4年生18名全員の皆さんから、それぞれにお礼のお手紙が届きました。

3回に分けて文面を掲載させていただきます。今回は福井さんへの手紙です。

Y.Kさん これからもお体に気を付けて植物や川の生き物の研究をがんばってください。さようなら

I.Kさん セミが鳴く季節になりました。ふくいさんお元気ですか。6月22日にしぜんのことやゴミのことについて教えていただいたふげんじ小学校のY.Kです、

この間は、ゴミが海の生物にがいにあたえることやいろいろな生き物のことやへびのぬけがらやいろいろな物を見せてくださって、ありがとうございました。クラスで話し合ったけっかゴミひろいをしたり、ポスターを作ってはったりすることになりました。しぜんを守るためにがんばろうとおもいます、話を聞いて生き物をもっとかかってかんさつしたくなりました。これからもお体に気をつけてしぜんのことを研究してください さようなら

Y.Mさん 緑がまぶしい季節となりました。福井さんは、お元気ですか、この前しぜんについておしえていただいたふげんじ小学校4年のY.Mです。

そうごうのじかんは、しょくぶつのなまえについておしえてくださって、ありがとうございました。さわったらかぶれる木があるなんてびっくりしました。これからもお体にきをつけて、しぜんかんきょうのけんきゅうをつづけてください。さようなら

S.Kさん アジサイがとてもきれいな季節となりました。福井さんお元気ですか。先日しぜんについて教えていただいたふげんじ小学校の4年のS.Kです。

6月22日は、おいそがしい中きてくださってありがとうございました、わたしはゴミのせいで動物が命を落としていると思うと人間とはとてもごんこな生き物と思いました。福井さんたちがくださったきっかけでゴミひろいをしたりかんばんやポスターをはることになりました。わたしたちはそのきっかけで動物の命を救いたいです。お体に気をつけてしぜん研究を、まもりつづけてください。さようなら

Y.Yさん アジサイがきれいな季節となりました。福井さんはお元気ですか。この間はしぜんかんさつについておしえていただいた普賢寺小学校の4年1組のY.Yです。

6月22日は、しぜんかんきょうについて教えてくださってありがとうございました。川や海のごみが動物をくるしめている。と教えて下さったのでゴミをきちんとゴミ箱にすてようと思いました。これからもお体に気をつけて植物の研究を続けてください。さようなら

Y.Cさん アジサイがきれいな季節になりました。福井さんはおげんきですか。6月22日にお世話になったふげんじ小学校のY.Cです。

この間は虫や魚や植物のことを教えてくださりありがとうございました。ふげんじ小学校のまわりのことがよくわかりました。川にいたのは、魚だけではなくて虫もいることがわかりました。そしてゴミは生き物をくるしめていることがわかりました。わたしもゴミ拾いをして生き物が安心してくらせるようにしたいです。これからもお体も気をつけてかつどうしてください。さようなら

●●中聖牛設置の取組の狙いについて竹門先生からいただいた説明文を掲載しています。ご理解いただきご協力をお願い致します

●20《一般研究1年目の研究計画の概要》

平成25年当時から河岸浸食が問題化している20Kp付近での対策工事に追加する形で、伝統的河川工法も適用した場合の地形変化について、二次元河床変動計算による予測を行い、伝統的河川工法の効果を事前評価する。聖牛などの設置場所やサイズ、個数などを変えた場合の計算を実施することで、治水上のみならず環境上も効果を期待できる設置方法を検討する。河床変動の数値計算の結果、伝統的河川工法の適用によって河岸浸食の抑制までの効果が期待できない予測がなされた場合においても、対岸砂洲上に側流路を形成・維持させるための機能に着目して、最も効果の高い設置方法を突き止め、次年度の事業計画に反映させる。

また15-6Kp付近の試験施工現場においては、FS研究に引き続き、竹蛇籠水制群並びに聖牛設置場所の物理的環境と水生生物の生息状況についてモニタリング調査を行う。